

長野

第328号

2026の1

令和8年4月発行

北信・東信・中信・南信という

地域区分の成り立ち

近世信濃俳諧書解題 二、北信篇 (I)

ふるさとの一茶顕彰

佐久間象山が砲術家金児忠兵衛を

離門した理由



南信商社の跡である飯島陣屋（上伊那郡飯島町）。
信濃に最初にできた県「伊那県」の県庁が置かれた場所で、
平成6年に復元されて飯島町歴史民俗資料館となっている。

目次

北信・東信・中信・南信という 地域区分の成り立ち	小林一郎……………2
近世信濃俳諧書解題	
二、北信篇（Ⅰ）	矢羽勝幸……………21
ふるさとの一茶顕彰	
―末裔による一茶位牌堂建立	中村敦子……………39
佐久間象山が砲術家金児忠兵衛を離門した理由	
―未解読書簡から解明	関根光雄……………49
芥川龍之介の「槍ヶ岳紀行」	栢木希望……………78
高校生の純朴な疑問と真摯な提唱に 応えようではありませんか	
―新しい知見を踏まえ「長野大本営」と 更新 ^レ しましよう―	土屋光男……………80
村上義清の話あれこれ（四）	
―異説・物語編―	志村平治……………96

※「クイズに挑戦」はページ数の都合により休載します



※明治2年当時の伊那県の範囲は、旧天領（幕府領）など

長野郷土史研究会 古文書講座

善光寺参りの案内書を読む 講師：小林一郎会長

江戸時代後期に書かれた『善光寺四十八願所巡礼記』を読みます。

1文字ずつ解説します。古文書学習が初めての方、「善光寺四十八願所」とは何か学びたい方もどうぞお気軽にご参加ください。

5月15日（金）、6月26日（金） 2回シリーズ

いずれも、10：00～11：30 南千歳町公民館1階

（長野市 南千歳公園北側） いずれか1回のみ参加も可

参加費：1回目1,000円（資料代込）、2回目800円

要お申し込み（メールか電話で、前日までにお願いします）

同じ内容の講座を Zoom でも開催します。113ページをご覧ください。

長野郷土史研究会 まちなかミュージアム講座

博物館等の学芸員をお招きして、最新の研究成果をお聞きする講座です。

第3回

一茶200回忌記念講演会「七番日記の一茶」

講師：渡辺 洋 氏（一茶記念館学芸員）

信濃町は昨年、小林一茶が記した代表的な句日記「七番日記」の^{しちばん}原本を購入しました。故郷に戻った七番日記を通して、一茶の実像に迫ります。

6月12日（金） 10：00～11：30 南千歳町公民館1階

参加費500円、定員20名 要お申し込み（メールかお電話で前日までに）

長野 第328号 令和8年(2026)4月5日発行〔税込1,200円 会員は年会費に含まれます〕

●発行所／長野郷土史研究会 〒380-0834 長野市問御所町1257-1

電話 070-4026-1252（平日16時—19時）

電子メール kyodoshi@janis.or.jp

ゆうちょ銀行振替口座 00560-9-7723

●発行人／小林一郎 ●編集人／小林竜太郎

●ホームページ／ <https://naganokyodoshi.wixsite.com/my-site>